

文化のみち二葉館 開館 17 周年記念

ふたばの日

令和4年2月8日(火)

◆ 終日 入館料無料 ◆

10:00～17:00

大正エレガント — 浪漫的薫りあふれる館 —

ステンドグラスから色とりどりの光がこぼれます。

文化のみち二葉館【名古屋市旧川上貞奴邸】は、

2005年に開館してから17周年を迎えます。

開館日の2月8日が施設愛称の「二葉」と語呂が合うことから毎年この日を開館記念日「ふたばの日」として様々な催しをご用意して皆様をお迎えしております。ぜひこの機会にご来館ください。

入館者プレゼント！

2月8日 先着100名様に
記念品を進呈

◆ 2/8(火) 10:00～

※感染防止対策のため、入館人数を
区切って順にお入りいただきます

写真でたどる「川上貞奴」

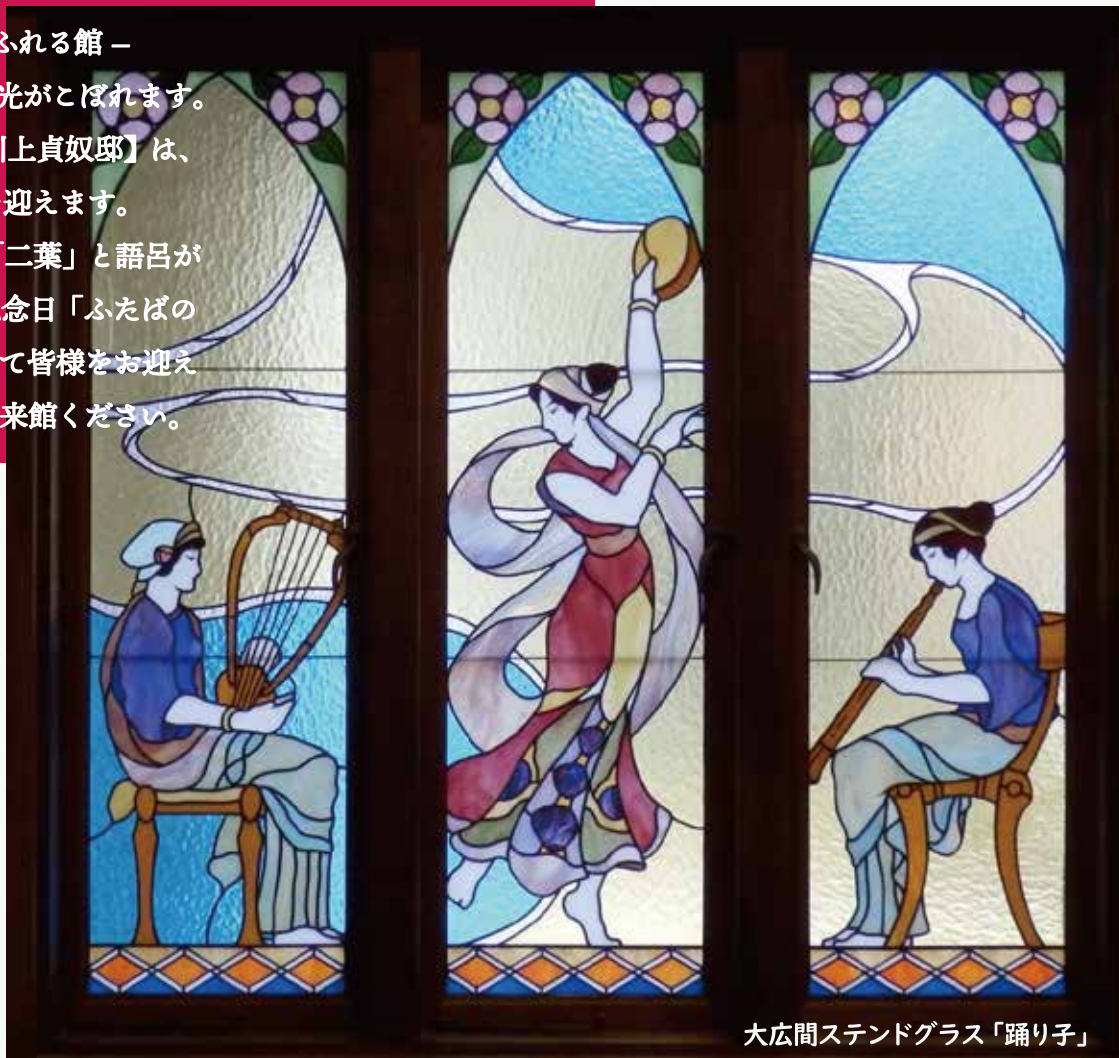
語り：文化のみち二葉館
館長 緒方綾子

◆ 2/8(火) 14:00～15:00

会場：1階 大広間

定員：当日先着25席

13:00～整理券配布



大広間ステンドグラス「踊り子」

生誕150年 川上貞奴の着物展

二葉館に収蔵する貞奴の着物を一堂に展示

◆ 2/8(火)～2/13(日) 会場：2階 和室

貞奴の愛した雛人形とお琴

貞奴が大切にしていた雛人形とお琴の展示

◆ 2/8(火)～2/13(日) 会場：1階 展示室

貞奴の手描き雛の羽織

貞奴が描いた立雛をあしらった羽織の展示

◆ 2/8(火)～3/6(日) 会場：1階 展示室

郷土ゆかりの文学

「没後15年 経済小説の父 城山三郎展」

城山三郎の原点である『中京財界史』を中心に、経済小説を紹介

◆ 2/5(土)～3/6(日) 会場：2階 展示室

文化のみち榎木館も2/8(火)は終日入館料無料

◆ 2/8(火) 先着100名様に榎木館オリジナルグッズを進呈

主催：文化のみち二葉館

協力：成田山貞照寺、福よせ雛プロジェクト、古製美術工房、画家・柳瀬辰久、文化のみち榎木館、東区文化のみちガイドボランティアの会、名古屋市鶴舞中央図書館(順不同 敬称略)

※新型コロナウイルスの感染状況により、催事が中止または変更になる場合があります。

文化のみち二葉館 【名古屋市旧川上貞奴邸】

名古屋市東区榎木町3丁目23番地

TEL / FAX 052-936-3836

URL <https://www.futabakan.jp/>

開館時間 / 午前10時～午後5時

休館日 / 月曜日(祝日の場合はその翌日)



交通のご案内

● なごや観光ルートバス メーグル「文化のみち二葉館」下車 ● 地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分 ● 名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分 ● 市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分 ● 基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分

* 駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

ドニチエコきっぷ
文化のみち二葉館 入館料割引!
一般 200円 ▶ 160円

入館者プレゼント！

開館 17 周年を記念して、2 月 8 日
「ふたばの日」ご入館の先着 100 名
様に記念品を進呈します
◆ 2/8 (火) 10:00 ~
※感染防止対策のため、入館人数を区切っ
て順にお入りいただきます



写真でたどる「川上貞奴」

川上家に遺された写真を見なが
ら貞奴の生涯をたどります
語り：文化のみち二葉館
館長 緒方綾子
◆2/8 (火) 14:00 ~ 15:00
会場：1 階 大広間
定員：当日先着 25 席
13:00 ~ 整理券配布



生誕 150 年 川上貞奴の着物展

貴重な映像に残る貞奴が身に着けた着物を
はじめ、二葉館に収蔵する四季折々の貞奴の
着物や帯を一堂に展示
◆ 2/8 (火) ~ 2/13 (日)
会場：2 階 和室



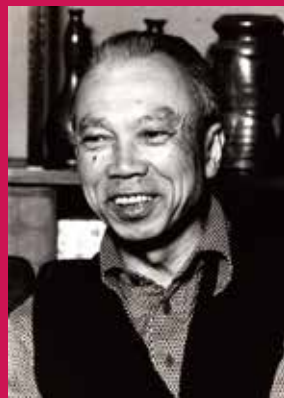
貞奴の愛した雛人形とお琴

貞奴が大切にしていた、小さいな
がらも細部にわたり手の込んだつ
くりの雛人形と、お琴の展示
◆ 2/8 (火) ~ 2/13 (日)
会場：1 階 展示室
協力：成田山貞照寺



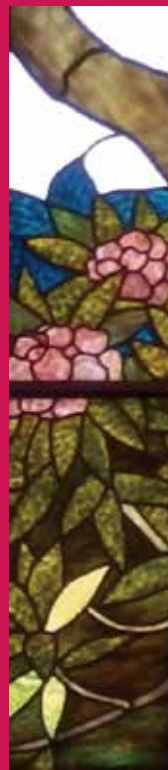
貞奴の手描き雛の羽織

貞奴が描いた立雛をあしらった
羽織の展示
◆2/8 (火) ~ 3/6 (日)
会場：1 階 展示室



郷土ゆかりの文学 「没後 15 年 経済小説の父 城山三郎展」

城山三郎の原点である『中京財界
史』を中心に、経済小説を貴重な
資料と共に紹介
◆2/5 (土) ~ 3/6 (日)
会場：2 階 展示室



福よせ雛

お雛様の日常?! 福よせ雛発祥の地、
二葉館のお雛様をお楽しみください。
◆2/16 (水) ~ 2/20 (日)
会場：2 階 和室
出品：福よせ雛プロジェクト

文化のみち雛巡りシールラリー

文化のみちにある 7 施設を巡ってシールを集めましょう!
◆2/5 (土) ~ 3/6 (日)
会場：文化のみち二葉館、名古屋城、文化のみち榎木館、
名古屋陶磁器会館、徳川園、徳川美術館、蓬左文庫

◆ 文化のみち二葉館 施設案内 ◆

文化のみち二葉館は建物が 2000 年に名古屋へ寄付されてから 5 年の歳月を経て文化のみち (名古屋城~徳川園・東西約 3km) の拠点施設として、東区榎木町に移築復元されました。「文化のみち二葉館」という愛称には、旧川上貞奴邸がかつて東二葉町にあり、「二葉御殿」という名で親しまれていたこと、また、新しい芽のふたばのように文化のみちが成長していくという期待が込められています。

大正 9 年に創建された「二葉御殿」は、日本の女優第一号と謳われた川上貞奴と電力王と称された福沢桃介が約 5 年間暮らしていました。館内では、貞奴・桃介の紹介とともに調度品など資料を展示しており当時の様子をご覧ください。



郷土ゆかりの文学資料展示室 (2 階)
名古屋を中心とする郷土ゆかりの文学者および文学作品を、資料やパネルで紹介しています。

